

活動報告（9月レポート）

担当：静岡県西部農林事務所 生産振興課

表題：JAとぴあ浜松スマート農業推進協議会が土壌センシング実演会を開催しました

日時：令和3年9月8日（木）

場所：静岡県浜松市



トヨタ製の測定器を連結したトラクター

令和3年9月8日（木）、JAとぴあ浜松スマート農業推進協議会は馬鈴薯作付後のほ場（浜松市北区三幸町）で土壌センシング実演会を開催し、生産者、JA、県、経済農業協同組合連合会など関係者18人が参加しました。

この実演会では、トラクターの後部に光センサー付き測定器を連結し時速5kmで走行することで、約40aのほ場を10分で測定することができました。

測定したpH、CEC、水分量、塩類濃度等のデータは、パソコン上のほ場マップにリアルタイムで図示することができました。

また、三方原台地のような赤色土で分析の精度を高めるため、土壌をサンプリングし、従来法の分析方法と比較・検証をしていくことにしました。

西部農林事務所は今後もJAのスマート農業推進を支援してまいります。